

園だより

令和5年1月号 発行 星城こども園
 令和4年度 No.10 TEL 44-2314 Fax 44-2318
 象潟町小滝字舞台64-2
 明星福祉会HP <http://myojoyo.or.jp/>
 E-mail seijyons@myojoyo.or.jp



いよいよ令和5年のお正月を迎えます。
 子どもたち、地域の皆様にとって更に良い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。
 令和4年を振り返ると、忘れられない寂しい園の光景が目に焼き付いています。それは、園児も職員もない平日のこども園です。新型コロナの感染者が複数名となり休園となったのは夏のことでした。その後、園で急激に感染者が増加することはありませんでしたが、家庭内の感染により欠席が続くケースもあり、ご家族のもとではありましたが、行動が制限され窮屈な思いをしたお子さんは少なくなかったと思います。

旅行や会食などの行動制限は緩んできましたが、マスクや消毒などの生活は継続しており、令和5年こそ、もっと自由に希望が広がる年になりますようにと、願うばかりです。

お正月が過ぎると、年長児は就学に向け、他のクラスは進級に向けてのまとめの時期を迎えます。1月21日のごっこ遊び保育参観は園児みんなの遊びや生活の集大成となります。雪の組を中心に、園児、職員一緒にみんなで力を合わせ制作を進め「わくわくのもり」の世界観を創作していきたいと思えます。

(園長 齋藤美和子)

<星城こども園 保育目標>

○健康で明朗活発な子どもを育てる ○豊かな情操と安定した情緒を育む ○自分で考え、行動できるように援助する

1月の保育目標



ことり・花の組 (0・1・2歳児)	◎体調や生活リズムに留意し、寒い時期を健康に過ごせるようにする ○安心できる環境の中で、自分の欲求などを仕草や言葉で表そうとする(0歳児) ○自分で身の回りの事を出来る喜びを感じられるようにする(1・2歳児)	
星・月・雪の組 (3・4・5歳児)	◎冬の健康な生活に必要な習慣を身につけ、快適に過ごせるようにする ○様々な素材に触れ、作ったり遊んだりする楽しさを味わう(3・4歳児) ○共通の目的に向かって友達と協力し、やり遂げる充実感を味わう(5歳児)	



1月の行事予定

<< 職員 の 動 静 >>



日	曜日	行事	日	曜日	行事
1/1	日	元日	16	月	英語で遊ぼう 象潟小学校始業式
2	月	年始休	17	火	
3	火	年始休	18	水	
4	水		19	木	職員会議
5	木		20	金	にかほ市3歳児健診(R1年6月・7月生まれ)
6	金		21	土	ごっこ遊び保育参観
7	土		22	日	
8	日		23	月	
9	月	成人の日	24	火	
10	火	太白院大般若祈祷会(雪の組参加)	25	水	1月生まれの誕生会 象潟小学校入学説明会(保護者対象)
11	水	身体測定	26	木	職員園内研修 にかほ市教育・保育アドバイザー来園
12	木	避難訓練 にかほ市2歳児歯科健診 (R2年8月・9月生まれ)	27	金	花王手洗い教室 にかほ市乳児健診(4・7・10ヶ月児) にかほ市主任会議(主幹出席)
13	金	象潟小学校こども園訪問	28	土	
14	土		29	日	
15	日		30	月	英語で遊ぼう 保護者会三役会議(PM6:00~)
			31	火	象小1年生と園児のなかよし交流会(雪の組参加)

<2月の行事予定>

2月3日(金) 節分豆まき・・・園児と職員で豆まきを行います
 2月6日(月) 保護者会役員会(PM6:00~)



星・月の組が雪の下から
大根を収穫しました



<ごっこ遊び・保育参観のお知らせ>

今年のテーマは「ようこそ ぼくらのわくわくのもりへ！」です。今年度のお遊戯発表会での劇ごっこをもとに雪の組が中心となり、園児みんなで制作を進めています。

日時：令和5年1月21日（土）午前8時30分～10時30分
場所：星城こども園

※今年度は2歳以上児と保護者参加対象の予定です。詳細については、後日、別紙にてお知らせ致します。
※雪の組の保護者の皆様は終了後に卒園の話合いがあります



<歳末たすけあい運動>

にかほ市社会福祉協議会より星城こども園へ、義援金を頂きました。新年からの園児の教材購入等に活用させて頂きます。

保育のひろば

<クラス表記について>ことり組…0・1歳児
花の組…2歳児 星の組…3歳児
月の組…4歳児 雪の組…5歳児

成道会（じょうどうえ）

12月8日（木）に全園児がホールに集まり成道会の紙芝居を読んでもらいました。

お釈迦様がお悟りを開くお話は、子どもたちには少々難しい部分もありましたが、興味を持って聞くことができました。

おわりに、成道会の歌でお祝いしました。



餅つき

12月13日（火）に園児と職員で餅つきを行いました。子どもたちは餅つきの絵本や、餅米とうち米の展示を見て当日を楽しみにしていました。

この日は蒸した餅米を一口ずつ味見をした後に、星・月・雪の組が順番に杵で餅をつきました。「よいしょ、よいしょ」と元気な声がホールに響き渡ると、花、ことり組の子どもたちも興味深く臼を覗き込み、餅の出来上がりが待ちきれない様子でした。

雪の組は給食担当者と一緒に鏡餅作りに挑戦。餅が手にくっついて苦戦した子もいましたが、丸い形に整えて新年の準備が整いました。

雪の組以外の園児も餅に触れ、伸ばしたり丸めたりして感触を確かめました。その後、星・月・雪の組は煮込みうどんに入れたり砂糖醤油をつけたりして味わいました。「つきたてのお餅、美味しいね」と子どもたちは、みんなでついた成果を味わっていました。



ごっこ遊び制作

1月のごっこ遊びに向けて、雪の組を中心にテーマを決め、コーナーや制作のアイデアを出し合っており取り掛かりました。

乗り物は設計図を作って段ボールを切り、乗っても壊れないよう友達同士で協力して張り子で補強して作っています。お店屋さんの商品は花・ことり組も参加し、空き箱など身近な廃材を活用して制作中です。



星城ひろばから

12月22日（木）にお楽しみ会を行いました。この日は未就園の親子5組が参加し、職員による大型絵本の読み聞かせや簡単なビンゴ大会をしました。未就園のお子さんはサンタの登場に驚き、じっとサンタを見つめていましたが、プレゼントをもらってにっこり。お家の方向同士も子育ての情報交換をし、ゆったりとした時間を過ごされていました。



<令和5年度 就学援助費制度について>

にかほ市では、経済的な理由により、小・中学校の就学に支障のある児童生徒の保護者に対し、学用品費・給食費などを一部援助する制度があります。この制度及び申請などについては「広報にかほ」12月15日号に掲載されています。詳しくはにかほ市教育委員会学校教育課へお問い合わせください。

<年賀状が届きます>

お正月に、園児の皆さんに園からの年賀状をお届けします。喪中の方もいらっしゃるかと思いますがご了承下さい。

星・月・雪の組が第31回高橋宏幸コンクール感想画部門に応募し、3名のお友達が入賞しました。

- ・今野太智さん（月の組） 「もりの100かいだてのいえ」
- ・齋藤心悠さん（月の組） 「三びきのやぎのがらがらどん」
- ・齋藤夢輝さん（雪の組） 「もりの100かいだてのいえ」

12月のお誕生会

12月22日（水）に12月生まれのお友達1名の誕生会を行いました。12月生まれのお友達は3名ですが、この日に欠席となってしまった2名は来月に祝いすることにしました。

質問サイコロを振る事を楽しみにしていた誕生児が勢いよくサイコロを振り「頑張りたい事」や「チャームポイント」などを元気発表してくれました。

お楽しみタイムはちょっと早い「お正月遊び」。子どもたちは福笑いや、凧あげなどのほか、コマのコーナーでは牛乳パックを利用した土台にシールを貼ったり絵を描いたりしてオリジナルのコマを作り、完成品を回して遊びました。

この日のおやつは「みそたんぼ」でした。雪・月の組がご飯を潰して、割り箸をご飯で包みながら棒状に伸ばし、甘味噌を塗って焼きたてを食べました。甘じょっぱい味が気に入っておかわりをした子もいました。



お楽しみ会

12月23日（金）にお楽しみ会を行いました。

前日から「明日、楽しみだね」と友達同士での会話が弾んでいました。

当日は、みんなで「あわてんぼうのサンタクロース」を歌って会がスタート。園内に隠された点数付きのシールを見つけるゲームでは、子どもたちが「どこだ？どこだ？」「あったー！」と夢中で駆け回っていました。

見つけたシールを自分の手形に貼ると飾り付けが完成し、園内全員の手形のクリスマスツリーが出現しました。職員による「桃太郎」の劇では職員扮する犬、猿、きじが登場すると、子どもたちは手を叩いて大喜び。「劇が一番おもしろかった」と、職員の熱演が好評でした。

この日の給食はエビピラフやハンバーグ、唐揚げなどのお楽しみメニューで、子どもたちはおかわりをしておなかいっぱい食べました。

お昼寝から起きると子どもたちにプレゼントが届いており、「プレゼントあったよ！」と大興奮。おやつは苺をトッピングしたプリンアラモード。ワクワクいっぱいの一日となりました。

